

第46回 糸魚川市児童生徒科学研究発表会・低学年自然体験発表会

10月7日（金）に糸魚川小学校を会場に、「糸魚川市児童生徒科学研究発表会・低学年自然体験発表会」が開催されました。糸魚川東小学校からは、4名の児童が研究や観察の成果を発表しました。以下に、その概要を発表します。詳しくは、10月23日の糸東小まつりに掲示しますのでご覧ください。



【発表する1年生 中田正太郎さん】

「おたまじゃくしのかんさつ」

1年生 中田正太郎さん

捕まえたおたまじゃくしを、水槽で飼って観察しました。飼っていると、びっくりする発見が色々ありました。



【発表する2年生 田澤茉莉さん】

「カタツムリのかんさつ」

2年生 田澤茉莉さん

カタツムリのことを知りたくて、観察していたら、卵が生まれました。糞の色も観察しました。



【発表する3年生 上原七夏さん】

「のみものを早くひやすには」

3年生 上原七夏さん

飲み物をすばやく冷やすためにはどうしたらいいか、実験したり考えたりインターネットで調べたりしました。飲み物をすばやく冷やすにはコツがありました。冷蔵庫では時間がかかりますよ。



【発表する6年生 上原夏鈴さん】

「保冷効果の研究」

6年生 上原夏鈴さん

水筒以外にも保冷効果がある素材はないか、実験しました。入れものに入れた水は、そのままでは外気温の影響を受けてぬるくなってしまいます。どうしたらよいと思いますか。